

小学生版

# 「学ぶ力」を育む家庭学習（保護者用資料）

～子どものやる気を高め、主体性を育むために～



佐賀県教育委員会



“ほめるから、はじめる。はじまる。”

（佐賀県教育の合言葉）



家庭学習の習慣化で、子どもたちの「学ぶ力」を育てましょう！

「学ぶ力」って、どんな力ですか？

- 意欲や興味・関心
- 挑戦する気持ち
- 粘り強く取り組む姿勢 など

学びに向かう意欲や姿勢



- 自分で内容や時間を決める
- 自分で内容の軽重を判断する
- 自分で取り組む順序を決める など

学び方

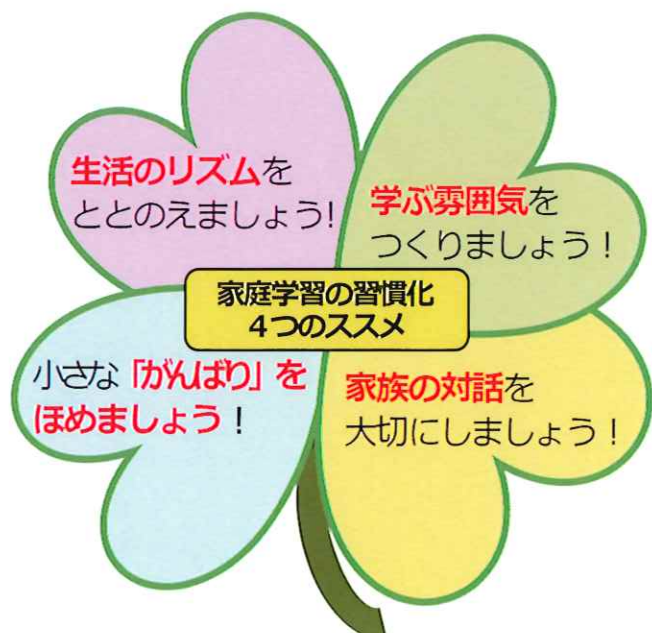


これらは、子どもたちにとって、将来にわたり、自分で考え、判断して、課題を解決したり、いろいろなことに積極的に取り組んだりするために必要な力です。



「学ぶ力」を育てるためには、どんなことが必要ですか？

ご家庭で大切にしてもらいたいことは、クローバーの葉に示した4つです。



効果のある“声かけ”や“関わり方”を、『家庭学習の習慣化4つのススメ』として整理しました。

ぜひ、ご家庭でも取り組んでみてください。

おすすめの活用法は、[こちら](#)



（活用編）



（全体資料）



子どもと一緒に対話をし、「保護者としてできる声かけや関わり方」、「子どもの決意」を付せん紙などを活用し、書き込んでみましょう。

家族の目につく場所に貼り、家族みんなで実践しましょう。時々、振り返ったり、新たに取り組むことを追加したりすると、より効果的な活用につながります。

生活のリズムを  
ととのえましょう！

学ぶ雰囲気をつくりましょう！

小さな「がんばり」を  
ほめましょう！

家族の対話を  
大切にしましょう！

具体的な例はこちら



(実践編)

これからの子どもたちは、生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生をかじ取りする力を身に付けることが重要だと言われています。

子どもたちが様々な変化のあるこれからの社会をたくましく生き抜くことができるよう、認めたり、ほめたりしながら「学ぶ力」を育てていきましょう。